H19.10.2

早稲田材工会

金属系先端技術シンポジウムアンケート解析結果

(1) 聴講者数全体

●聴講総数127名　●大部分が材料系の学科･研究室、機械3年生が3名聴講

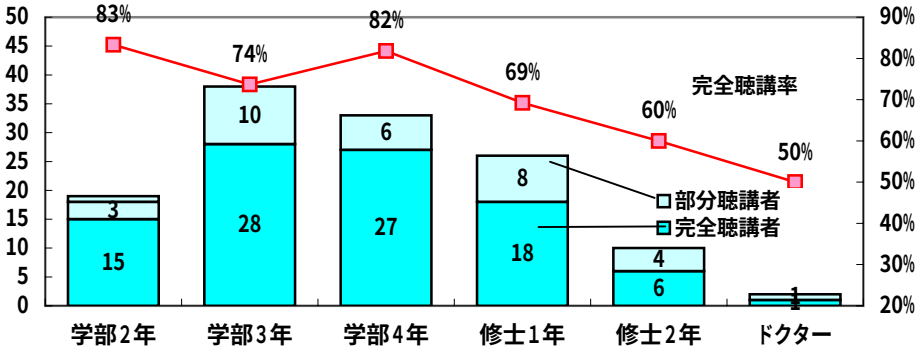
学科	学年						合計
	学部2年	学部3年	学部4年	修士1年	修士2年	ドクター	
物質開発	18	35	32		1	1	87
材料工学			1		7		8
機械工学		3			1		4
環境資源				7	1		8
機械科学				8			8
総合機械				9			9
機械航空				1		1	2
―				1			1
合計	18	38	33	26	10	2	127

(2) 途中退席者と完全聴講者の学年別の推移

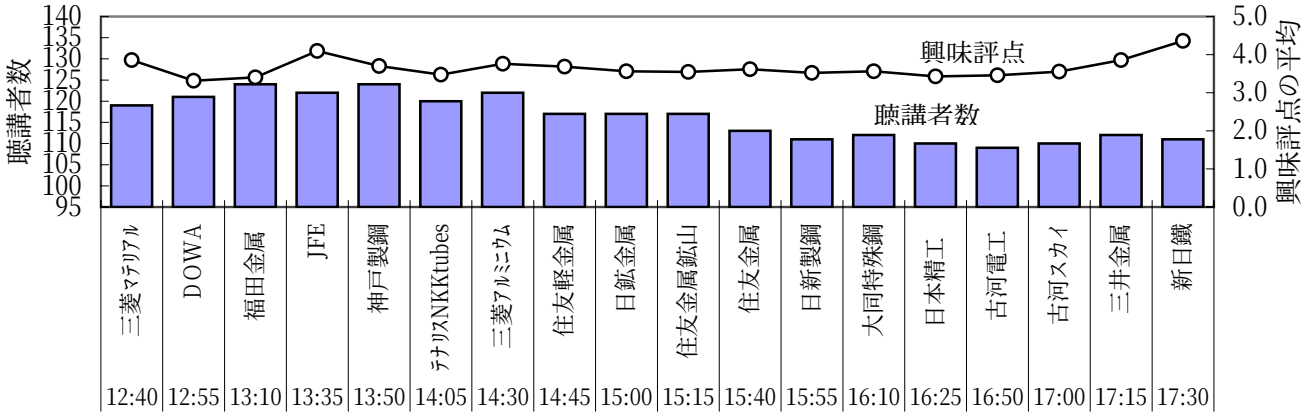
●全聴講者95名　●部分聴講者32名

●完全聴講率は、75%。アルバイト学生が10名居たことを考慮すれば、83%の人がプログラムのすべてに参加してくれたことになる

●完全聴講率は、学年が若い程高くなっており、2，3，4年生、修士1年が熱心に聴いてくれた



(3) 発表時間帯別の聴講数と興味評点



(4) 途中退席者の時間帯別分布

●前半遅れて来た人は、8人程度　●15時頃から退席した人が12名

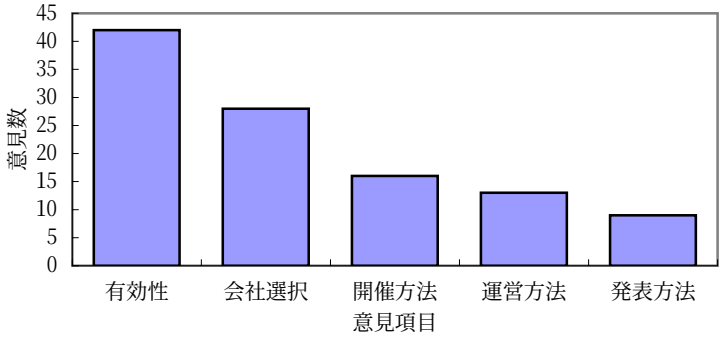
時刻	社名	途中退席したアンケート回答者の欠席状況																													
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF
12:40	三菱ﾏﾃﾘｱﾙ	0	0									0			0					0						0		0		0			
12:55	DOWA		0									0			0					0								0		0			
13:10	福田金属		0																									0		0			
13:35	JFE		0				0										0											0		0			
13:50	神戸製鋼					0											0													0			
14:05	ﾃﾅﾘｽNKKtubes		0				0				0						0			0								0		0			
14:30	三菱ｱﾙﾐﾆｳﾑ					0					0						0	0	0														
14:45	住友軽金属					0	0		0		0			0			0	0	0						0			0					
15:00	日鉱金属					0	0				0	0					0	0	0	0	0				0								
15:15	住友金属鉱山					0	0					0					0	0	0	0	0		0		0								
15:40	住友金属					0	0	0			0						0	0	0		0	0		0	0	0						0	0
15:55	日新製鋼				0	0	0	0								0	0	0	0		0	0	0	0	0	0						0	0
16:10	大同特殊鋼			0		0		0								0	0	0	0		0	0	0	0	0	0						0	0
16:25	日本精工					0	0	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0
16:50	古河電工	0				0		0	0	0	0		0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0								0
17:00	古河スカイ	0				0		0	0	0	0		0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0								
17:15	三井金属					0	0	0	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0								
17:30	新日鐵					0	0		0	0	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0		0						0

(5) 意見要望全体

●約半数の62名が意見要望を記載してくれた　　●1人複数項目の回答をいただいた。

●最も多いのは、今回のシンポジウムに関する有効性を評価するものだった。

項目	件数
有効性	42
会社選択	28
開催方法	16
運営方法	13
発表方法	9



(6) 開催、運営、発表方法のまとめ

●開催に関しては、回答者全員がもう一度開催してほしいと要望していた

●運営に関しては、全体が5時間を越え、長すぎたとの意見があった

●1コマ、15分単位で集中できたとの意見の半面、逆に短くてわからなかったとの意見があった。

●発表内容に関して、会社紹介よりも技術トピックスの方が好まれる傾向にある。

開催	このような企画は初めてとのことですが、次回があれば、また参加させていただきたいと思います。
	このような機会をもっとふやしてほしい
	これからの続けていくべきだと思います。
	またやってください
	もっと開催してほしい。
	もっと就職が身近ならば違った見方で、今日参加したように思うので、これからも続けてもらって、就職の近い時にまた参加したい。
	今後の続けてほしいと思います。
	今後もこのような機会を設けてほしい。
	今後も是非続けてほしいです。
	今後も不定期でも、開催して頂けたら良いと思います。
	材料の企業がこんなに集まって話しを聞かせて頂ける機会はなかなか無いので今後のぜひやって欲しい
	年に1～2回程度はあっても良いかと思います。
	年に1度くらいこのようなシンポジウムがあるとうれしいです。
	来年もこのようなシンポジウムを行ってほしいと思いました。
	来年も再来年も開催してください。よろしくお願いします。
	来年度以降も同様に開催していただければいいのではないでしょうか
運営	15分しかなかったのだが、逆にそのおかげで集中して聞くことができた。
	15分だったので駆け足の説明もあった。
	15分のプログラムでは、浅い発表しかできず、主に会社紹介にあてている会社もあったのが残念だった。
	15分間だったので疲れないで聞けた。
	1社の発表時間が15分は短いと思いました
	2日間に分けるなどして、もう少し、じっくりやってはいかがでしょうか
	すこし長かったです。
	もうすこし、1社あたりの時間を延ばしてほしかったです。
	やはり時間が長くて、集中力が切れてしまい、話が頭に入ってこない時もありました
	各社もう少し時間があればより企業の方向性がわかったと思います。
	材料会社が一同に集まる良い機会なので、時間を1社30分にしてもっと研究よりの中身の濃いシンポジウムにすると良いと思う。
	是非、機械科学･航空学科の学生もお誘いください
	正直長いです。もう少し少数の会社でいいと思います。
発表方法	こういう商品を売っているというのは正直あまり興味ないです。こうやってものを作っているというお話をもっと聞きたかったです。
	各会社が今どのような研究開発を行っているかということとともに、どのような学生をその会社が求めているかを具体的に言ってほしい。
	企業紹介よりも企業の技術紹介に重きを置いてプレゼンされた講義の方が興味深く聞けたと思う
	金属系の企業だけでなく、自動車や航空機などのメーカーの技術者の話も聞いてみたい。
	個々の企業の細かな説明を聞けたらと思います。
	冊子資料で、全ての企業に勤務地を記載してほしい(学生にとっては重要なことです)
	実際に使用する上で、どのような問題があり、どのような改善手段をとっているか興味がある。
	先端技術よりも事業内容を中心にお願いしたい。
	全体的にリクルート色が強くなってしまうのはしかたないところだとは思いましたが、もう少し技術っぽい話(JFE船川さんの話などのような内容)を多く聞きたいです。

(7) 会社選択

●発表会社に関しては、自動車、セラミック、電子材料、重工等他の分野にも対象を広げてほしいとの意見があった。

会社選択	Bコースの電子、物性系の話も聞いてみたい
	JR、トヨタ(車産業)
	エネルギー関連の企業の話も聞いてみたかったです。
	キャノンやサムソン電子、LG電子など
	医療技術への応用にも興味があり、アンテナを張っていきたいと思う。
	宇宙・航空分野、スポーツ用品等、コンポジットを用いた製品開発を行っている企業の話が聞きたいです。
	官公庁(日本として何が求められているのか、材料の人間に望むこと。環境に対する現状と今後)
	金属系の会社だけでなく、その金属あるいは素材を生かす他の分野の会社についても聴いて見たいと思った。個人的には、スポーツ関連の企業の話を聞いて見たいと思った。
	個人的には、半導体、磁性体に興味があるので、そちらの話を聞きたかった。
	今回の金属系も是非もう一度お願いします。プラスチックやセラミック系もやっていただけると嬉しい
	今回は、腐食や精錬等、Aコースの内容が多かったように感じたので、今後このようなシンポジウムの際は、電子材料等、Bコースの内容も増やしてほしいです。
	今後、重工業界、輸送機器業界でも同じようなシンポジウムを期待したい。
	今後は、鉄鋼、材料メーカーのみでなく、車メーカーや電機メーカー等での先輩の活躍もお聞きしたいです。
	今後自動車系の企業も聞いてみたいです。
	今後電機や自動車業界等の情報も聴いてみたいです。
	材料で生産する側だけでなく、材料を製品に利用している企業の話を是非聞いてみたい。
	材料分野以外にも自動車産業等で材料分野の研究者がどのような仕事をしているかを知ることができたらより良くなると思います。
	次は、Bコース向けの同様なシンポジウムがあるとよいと思う。(半導体＋磁性材料メーカーなど)
	次回は、ものづくり(アッセブリー)中心での開催を期待しています。
	自動車業界(トヨタ、日産等)の材料技術を聞きたい。
	自分は、物質開発Bコースなのですが、今回は、Aコースの内容が多かったので、次回は、是非Bコース的な企業も増やしていただけると幸いです。
	重工業(機械系)の企業(三菱重工など)も今後聴きたい。
	総合電機、重工業、重電メーカーについてもこのようなシンポジウムを開いていただければ、ありがたく思います。
	電子材料についてもっといろいろな企業の話を聞きたかったです。
	半導体やセラミックなどの材料の企業についても、今度、同じようなシンポジウムがあれば呼んでほしいと思う。
	複合材料業界について今後聴講したい
	輸送機器系の企業。スポーツ関連製品の業界など。
	様々な業界の材料について聞けたが、業界を更に広げてほしい。

(8) 有効性

●今回のイベントで、【材料を勉強するモチベーションが上がった】との意見が多数寄せられた。

有効性	1社あたり15分でしたが、各企業の特徴がわかり、とても有意義でした。
	このようなシンポジウムがあるとモチベーションが増加するので、是非ともまた開催していただきたい。
	このような機会を設けていただきありがとうございました。
	このような貴重な会を開いていただき大変感謝しています。
	とてもおもしろかったです。
	とても参考になりました。ありがとうございました。
	また、授業で習ったものが実際企業のどの部分に生かされていくかがわかり、勉強の意欲が増しました。
	一度に多くの記号が参加するシンポジウムは初めての体験であり、とても楽しく聴講することができました。
	各企業がどのような企業なのか一体どんな研究や開発を行っているのか直接聞くことができて、とてもためになったと思う。
	各企業とも特徴があり、それぞれの先進技術を見せていただき、すごく勉強になりました。
	各企業の方によって、全く違うプレゼンテーションを聞かせて頂き、とても勉強になりました。ありがとうございました。
	各社の様々な特徴を知ることができた
	各分野での先端技術開発しておられる方々のお話を直に聞くことができ、良い刺激になりました
	学部生時代にこのようなシンポジウムに出ると将来の展望が立てやすくなるのではないかと思いました。
	企業内での材料技術の使われ方が見えた。その一点だと思う。
	金属系の企業について様々な話を聞くことができ自分が知らないことを聞くことができ、また普段自分が勉強していることも話の中で聴く事ができ有益な時間を過ごすことができました。
	現場の方々のお話を直に聞くことができる機会はそうないと思います。
	今、勉強していることが、どのように役立つか、どのように人々の役に立っているのかということを、具体的に感じることができて、非常に嬉しかったです。
	今まではどの会社も同じようなものであると考えていたが、それぞれの企業がやっている事が大きく異なり、同じ分野であるとしても、会社の特長や得意なものが異なり、就職についての考え方が変わりました。
	今まで実社会における金属系産業の役割についてのビジョンがモヤモヤしていたが、今回のシンポジウムで明解になった。
	今回のシンポジウムでとてもモチベーションが上がりました。
	今回の様なシンポジウムを催して頂いてありがとうございました。非常に為になりました。
	今回都合により、少ない限られた時間でしか聴講できませんでしがが、興味をひく内容の発表が多く、また機会があれば、受講したいと思います。
	今後の研究や就職活動に有用な情報をいただきましたので、大いに参考にさせていただきたいと思います。
	今後の進路に非常に参考になりました。
	今日のような貴重な機会を設けて頂き、ありがとうございました。
	材料、素材系の企業が一同に介し事業や研究内容に関し、様々なお話を聞かせていただき、大変勉強になった。
	材料を学ぶやる気が湧いた。参加してよかったと思う。
	時間の関係上少しずつでしたが、多くの企業の情報を知ることができ、とても有意義でした。
	自分が活躍できそうな領域がまだ金属系産業にたくさん残っていることも分かったので理系就職へのモチベーションがとても上がった。
	自分の進路を考えていく上で、非常に参考になりました。
	主要な企業ばかりで事業内容が知れてよかった。
	就職と考えている者なので今回のシンポジウムは非常に役立ちました。
	就職活動にとてもいい奮起になりました。
	是非来年もシンポジウムを開催していただけたらいいなと思います。
	先端技術を知るというよりも、金属系の業界、企業内容を聞けるよい機会であった。
	多くの企業の話を聞けてよかったです。ありがとうございました。
	大変参考になりました
	普段机に向かって勉強するような環境であるので、このような実社会に触れられる機会はとてもありがたい。
	勉強不足もあったせいか、お話全部を理解することはできませんでしたが、非常に有意義でした。
	有意義でした
	予定が合わず全てに参加することができなかったが、学生のモチベーション向上には、最適な説明会であったと思う。